

GPAについて

本学のGPAは、成績評価を数値化し、1単位あたりの平均値として示します。

GPAは、学生の学業成績を総合的・客観的に評価し、より良い教育やきめ細やかな学修指導などを行うための資料として活用されます。

○GPA (Grade Point Average) 取扱要領

2004年4月1日

制定

改正 2006年7月12日

(目的)

第1条 この要領は、「試験及び成績評価規程」第27条に定めるGPAの取り扱いに関する事項について定める。

(計算方法)

第2条 GPAは、以下の算定式によって1単位当たりの成績平均値を学期ごとに計算し、小数点以下第3位を四捨五入する。

$$\frac{(4 \times S \text{の修得単位数} + 3 \times A \text{の修得単位数} + 2 \times B \text{の修得単位数} + 1 \times C \text{の修得単位数})}{\text{総履修登録単位数合計 (「N」及び「R」認定単位を除く)}}$$

<成績と換算値の対応表>

成績	S	A	B	C	X	Z	N	R
換算値	4	3	2	1	0		計算から除外	

2 計算の対象科目は、「卒業必要単位数に算入される科目」とする。ただし、「N」及び「R」評価（認定）科目は除外する。

(表示方法)

第3条 GPAは成績表に、各学期、各年度及び通算のGPAを記載する。

(改廃)

第4条 この要領の改廃は、全学教務委員会の議を経て、代議員会が行う。

付 則

この要領は、2004年（平成16年）4月1日から施行する。

付 則

この要領は、2006年（平成18年）7月12日から改正施行する。